

地域密着型通所介護「リハビリデイサービスまな」

運営推進会議 議事録【第2回】

日時：平成 28 年 2 月 28 日（火） 16：40～17：20		場所：リハビリデイサービスまな機能訓練室		
ご利用者様 A 様	地域代表 C 様	高齢者総合センター 大谷さつき 様	事業所職員	事業所職員
ご家族様 B 様	地域包括 古路木 智 様	武蔵野市職員 内山 様	事業所職員	事業所職員

◆ 議題

1. 利用状況について
1月の利用者数 73名
男性 39名、女性 34名
2. まなの特色について
理学療法士が配置されている為、様々な疾患の方がリハビリに来られている。難病、骨折や痛み等ある方でも、ご利用、運動して頂いています。
3. 利用者様の状態について
インフルエンザは流行しなかったが、お休みされる方が多い。
4. 高齢者のお一人暮らしについて
災害時の対応、重い荷物の運搬など
5. 意見・要望

◆ 議事内容

1. 稼働率は 62.9%、平均介護度 1.35 となっております。73 名のうち 22 名が総合事業でのご利用となっております。
2. 大谷様より、心疾患が隠れていた場合はどうしているかのご質問があり、わからない場合は土肥アンダーソンの運動中止基準により血圧、脈拍、動悸の有無等で判断すると回答しました。
3. 寒暖差により体調を崩される方が多くなっています。
4. ご利用者様：姉達や、ヘルパーさんが手伝ってくれているので助かっている。
C 様より災害時の安否確認の方法を教えてくださいました。
5. 古路木様：食事、入浴、排泄の重要要素が今できていることが大事という認識をまなで呼びかけて欲しい
内山様：男性が多く、男性同士のコミュニケーションがとれて良いと思う。
ご家族様：短時間の施設が知られていないので、認定前の方々に宣伝してはどうか。
ご利用者様：まなに來るのが生きがいで、ほんとうに楽しみにしている。